

小動物臨床部会「県民公開講座」（第2回講習会）の開催

平成27年10月25日（日）新潟市の万代シルバーホテルで小動物臨床部会主催の県民公開講座が開催されました。参加者は、獣医師32名 動物病院関係者18名、一般県民10名の合計60名でした。

テーマに「いま、改めて災害時の動物救護について学ぼう」をきっかけ、小嶋佳彦部会長および、楠原征治会長理事の挨拶の後、鈴木正芳副部会長の司会で講演に入りました。

まず、基調講演として「備えあれば憂い少なし ～災害時、同行避難をするために～」のタイトルで、宮城県石巻市においてあべ動物病院を開業されている阿部俊範先生が講演され、次に、「中越大震災の経験を踏まえた行政としての災害時動物マネジメント」のタイトルで新潟県動物愛護センター副参事の遠山潤先生が講演されました。3番目には「新潟県中越地震、中越沖地震からの教訓」のタイトルで、宮川動物病院院長の宮川保副会長理事が講演され、その後すぐパネルディスカッションが行われ、活発な討議が行われました。



基調講演 阿部俊範 先生



講演される 遠山潤 先生



講演される 宮川保 先生



パネルディスカッションの様子